

【特別養護老人ホーム けやき荘】

年間サマリー

項目	実績
特養平均稼働率	94%
ショート平均稼働率	77%
新規入所者（退所者）	48 名 （43 名）

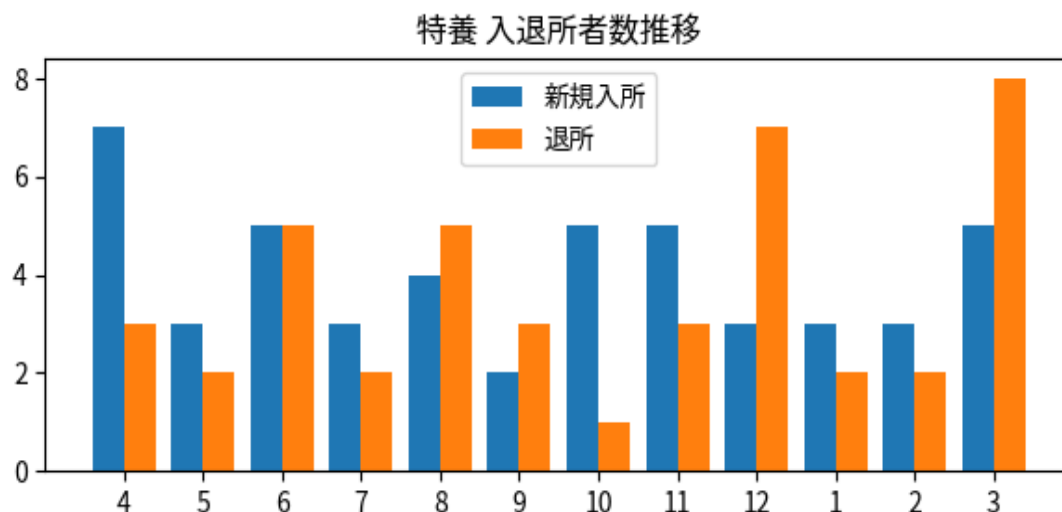
【重点成果】感染症クラスターゼロ／外国人職員育成強化／季節イベント再開

令和7年度は、大きな感染症の発生もなく、年間を通して安定した施設運営を行うことができました。一方で、入所待機者の確保が想定より伸び悩み、目標稼働率にはわずかに届かない結果となりました。今後は、居宅介護支援事業所との連携をさらに強化し、早期の入所調整につなげてまいります。

年間を通して新規入所と退所の動きは比較的安定していましたが、年度末にかけ退所者数増加も見られました。今後は待機者確保と早期入所調整を強化し、安定した稼働率維持を目指してまいります。

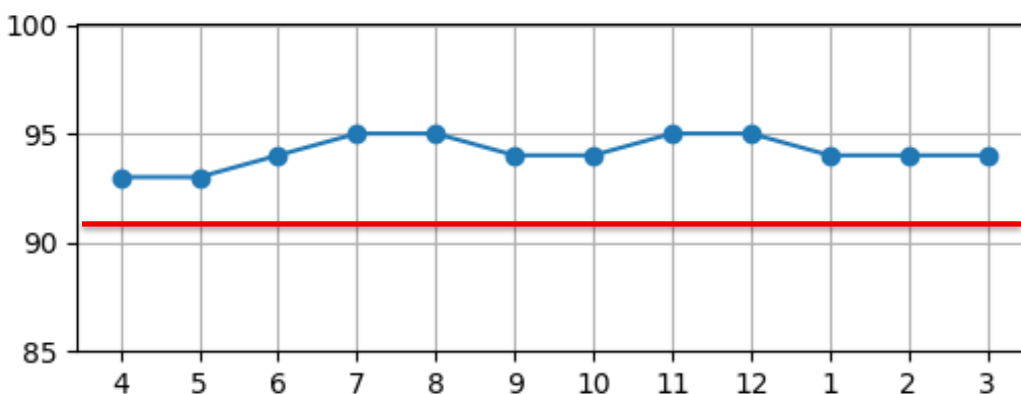
入退所者数推移

縦軸；人 横軸；月



月別稼働率推移

縦軸；% 横軸；月

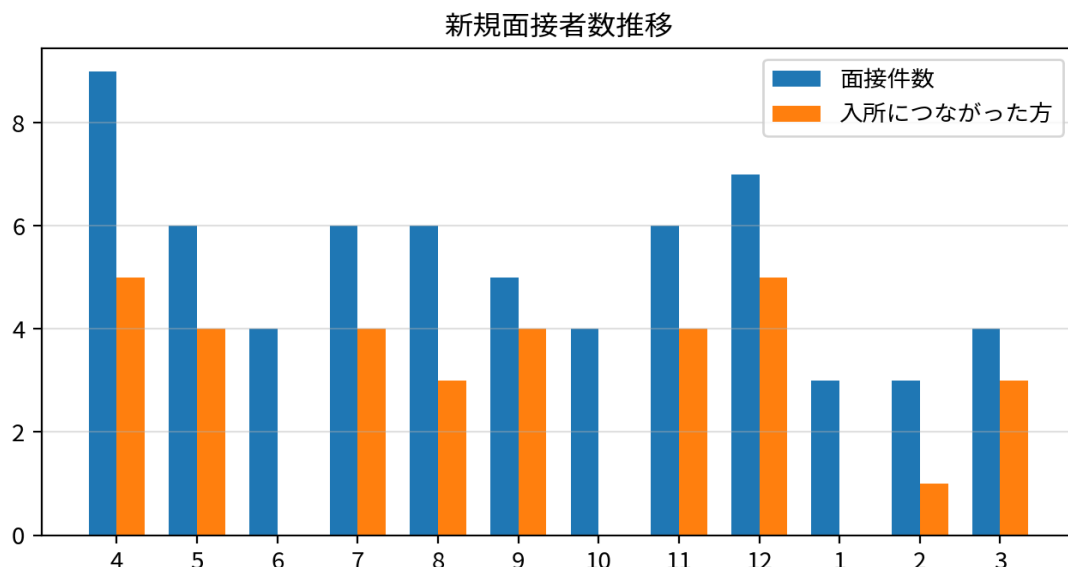


赤；損益分岐点

感染症による大規模な運営停止はなく、年間平均稼働率は94%となりました。ユニット型をご希望されるケースも見られ、従来型特養は待機者確保が今後の課題となっています。

新規面接者数推移

縦軸；人 横軸；月



事前面接件数は昨年度より減少傾向となりました。ご利用者ご自身のA D L等により、入所に至らないケースも見られました。今後は、より早期の情報収集と居宅介護支援事業所との連携強化を進めてまいります。

年間行事実施状況

- 4月 お寿司食べ放題
- 5月 けやきバイキング
- 6月 あじさいドライブ
- 7月 セタ行事
- 8月 夏祭り
- 9月 敬老祝賀会
- 10月 けやきフェスティバル
- 11月 運動会
- 12月 もちつき大会・クリスマス喫茶
- 1月 新年行事
- 2月 節分
- 3月 ひな祭り喫茶・お花見ドライブ

※ ピンク美容室は随時利用

(理美容・ネイルなど)

青空サロン (毎月第2月曜日)

フラワーアレンジメント (毎月第2月曜日)

選択喫茶、ロゼット作り (毎月1回)

お楽しみ会 (毎月第3日曜日)

重点取組

人材育成

外国人職員の育成については、入職3年目となる先輩職員を中心にOJT体制を構築し、介護技術だけでなくコミュニケーション面も含めた支援を行いました。また、介護福祉士国家試験受験に向けた学習支援を実施しました。

感染対策

看護課を中心に感染対策を継続し、体調不良者の早期発見と迅速対応に努めました。備蓄品整備や手順見直しも行い、感染拡大防止に取り組みました。

行事・地域交流

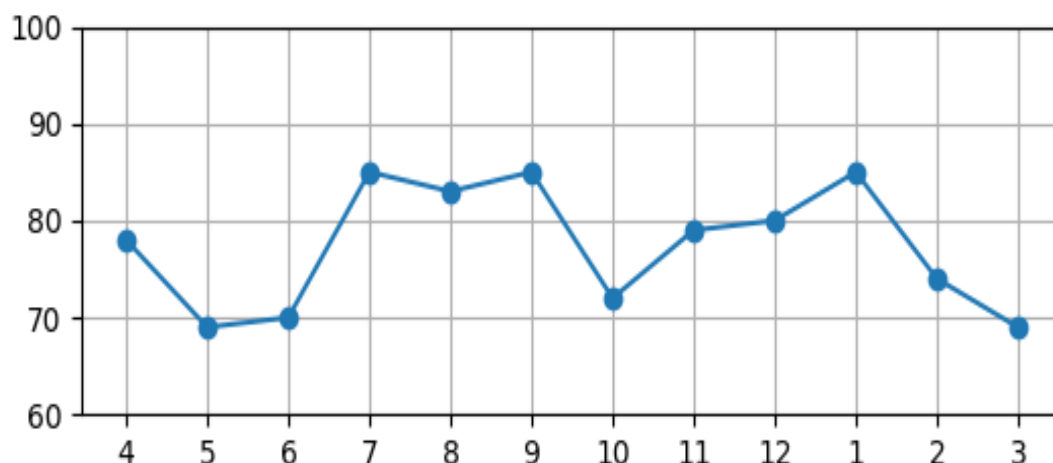
夏祭り、けやきフェスティバル、敬老祝賀会、季節ドライブ等を実施し、ご利用者に季節感や楽しみを感じていただける取り組みを行いました。

【ショートステイセンター けやき荘】

昨年度と比較するとご利用者数および延利用人数は増加しましたが、稼働率は目標値を下回る結果となりました。今後は、居宅介護支援事業所との連携を深め、地域ニーズに応じた柔軟なサービス提供を進めてまいります。

月別稼働率推移

縦軸；％ 横軸；月



在宅生活継続支援という役割を果たすため、ご利用者・ご家族・ケアマネジャーとの連携を強化し、地域に必要とされるショートステイ運営を目指してまいります。

課題と次年度方針

【現状課題】

- 入所待機者不足
- ショート稼働率向上

【次年度重点方針】

地域連携をさらに強化し、安定した稼働率確保を目指します。また、働きやすい職場環境づくりや外国人職員育成を継続し、地域に開かれた施設運営を推進してまいります。

【デイサービスセンター けやき荘】

年間サマリー

項目	実績
年間延利用人数	4,604 人
平均稼働率	76.7%
平均利用人数	17.6 人

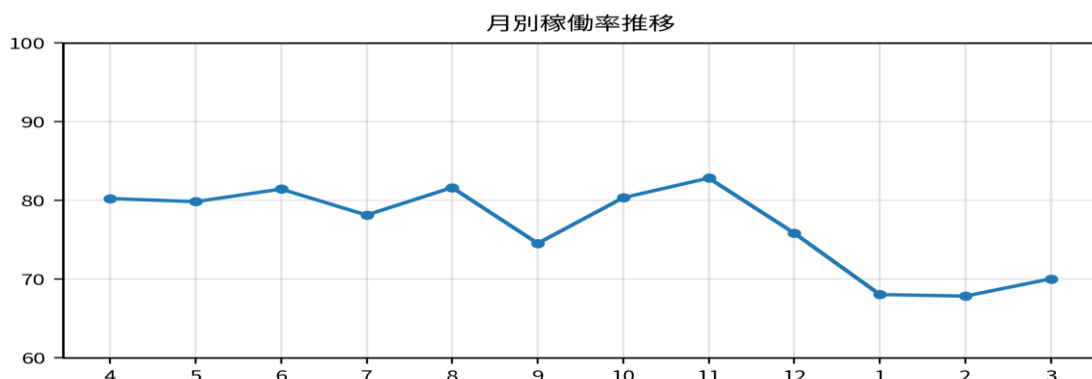
【重点成果】イベント充実／新規利用者獲得

令和6年11月より地域密着型通所介護から一般型通所介護へ移行したことにより、より多くの方にデイサービスをご利用いただけるようになりました。今年度も稼働率向上を目指し、企業理念に基づいた営業活動を継続しました。また『ご利用者様の笑顔のために』をテーマに、季節行事やイベントを多数企画・実施しました。

特に、秋刀魚焼き実演や餅つき大会は大変好評で、ご利用者同士の会話の話題にもなり、施設全体の活気につながりました。職員一丸となった取り組みが、ご利用者・ご家族・ケアマネジャーへ伝わり、新規利用者獲得にもつながりました。

月別稼働率推移

縦軸；％ 横軸；月



年間平均稼働率は76.7%となりました。夏季は比較的安定した利用状況でしたが、冬季は体調不良等による利用控えもあり、利用人数減少が見られました。

重点取組

イベント・レクリエーション

季節感を大切にイベントやレクリエーションを企画・実施しました。秋刀魚焼き実演や餅つき大会等、ご利用者に楽しんでいただける企画を積極的に行いました。

営業活動

地域ケアマネジャーへの営業活動や情報発信を継続し、新規利用者獲得に努めました。

職員協働

通常業務に加え、イベント準備やレクリエーション道具制作にも職員が協力し、チーム一丸となった運営を行いました。

課題と次年度方針

【現状課題】

- 冬季の利用人数減少
- 稼働率向上（特に土曜日）
- 地域への更なる周知

【次年度方針】

地域に開かれたデイサービスとして、営業活動やイベント企画をさらに充実させ、ご利用者満足度向上と安定した稼働率確保を目指してまいります。

【居宅支援事業所 けやき荘】

年間サマリー

項目	実績
年間担当件数	145 件
新規契約件数	5 件
デイ・ショート利用者	55 件
相談傾向	地域・職員紹介増加

【重点成果】地域相談増加／地域連携強化／身近な相談窓口定着

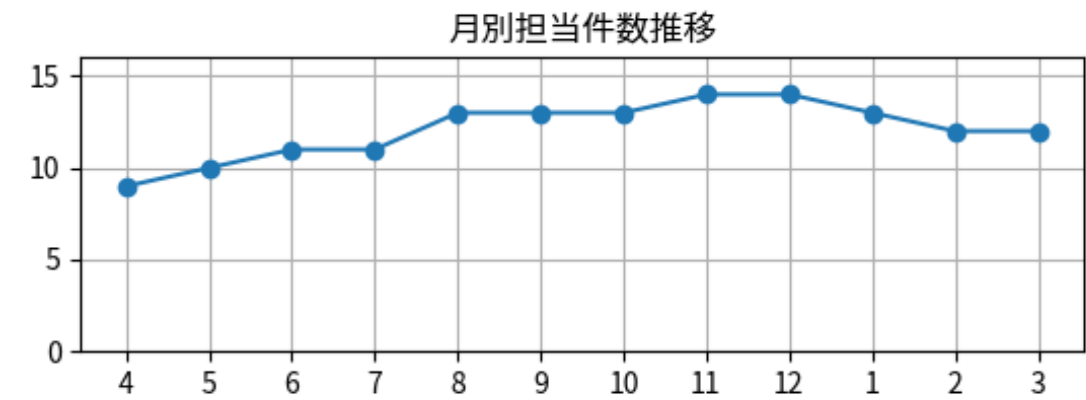
地域やご縁のある方からの相談が増加し、気軽に相談できる居宅介護支援事業所としての役割が定着してきました。ケアプラザや包括支援センターとも連携し、地域高齢者支援に努めました。

新規契約や契約終了などの動きはありましたが、年間を通じて担当件数は微増となりました。近年は外部事業所だけでなく、職員や地域ボランティアなど、孝楽会とご縁のある方からの相談も増えております。

結果として契約に至らない場合でも、介護に対する不安解消やサービス利用の理解につながっていると考えております。地域の方が気軽に相談できる関係性を大切にし、早期支援につながる役割を果たしてまいりました。

月別担当件数推移

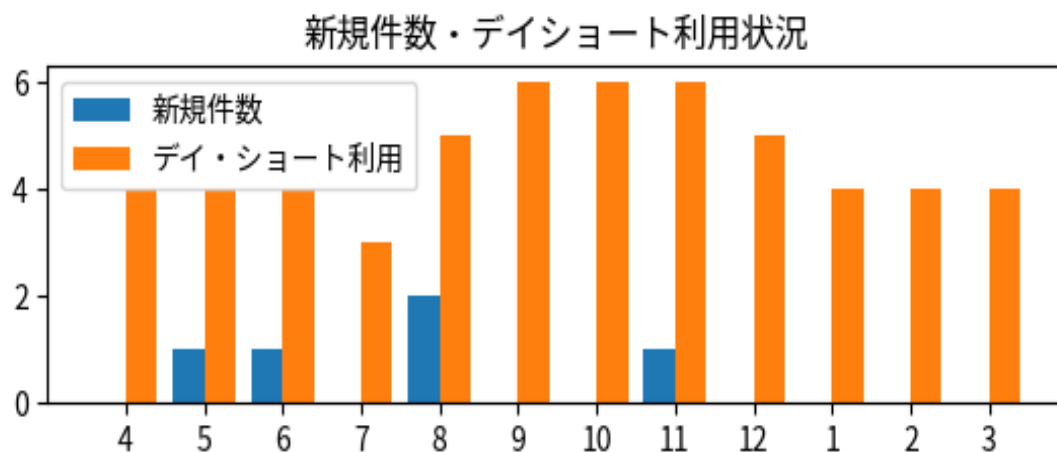
縦軸；件 横軸；月



担当件数は年間を通じて安定して推移し、年度後半にかけて担当件数増加が見られました。

新規件数・デイとショート利用状況

縦軸；件 横軸；月



けやき荘デイサービス・ショートステイ利用者との連携も継続し、月平均5名が利用しています。
今年度も施設全体で在宅生活支援に取り組みました。

重点取組

地域連携

ケアプラザや包括支援センターとの連携を継続し、孤独・孤立しやすい地域高齢者への早期支援に努めました。

相談支援

気軽に相談できる居宅介護支援事業所として、介護不安解消やサービス利用相談への対応を行いました。

在宅生活支援

デイサービス・ショートステイと連携し、在宅生活継続支援に取り組みました。

課題と次年度方針

【現状課題】

- 地域高齢者の孤立対応
- 新規契約件数増加
- 地域への周知強化

【次年度重点方針】

地域に身近な相談窓口として、包括支援センターや地域関係機関との連携をさらに深め、早期相談・早期支援体制を強化してまいります。